

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、8月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「ウェブ社会からファブ社会へ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「もの」のデータがウェブ上に流通し、3Dプリンタが「メディア」となるとの視点は、大変興味深く共感できます。(匿名希望)

■興味の持てる未来像、将来像だった。(匿名希望)

特集「生活をデザインする：生活機能構成学のアプローチ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■生活機能構成学という学問領域を、今回の特集を読んで初めて知りました。このような、あまり知られていない領域の概略を特集するのは良いと思いました。(匿名希望)

報告「2012年度論文賞の受賞論文紹介」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■受賞論文の紹介といいながら、受賞の言葉に近いものを感じた。受賞者の言葉を掲載するより、論文概要の転載にすべきでは？(匿名希望)

■タイトルに興味があったが、内容が抽象的なのが残念。(石井一夫)

教育コーナー「ぺた語義：『キミのミライ発見』、『みらいぶ』」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■教育の実態がよく分かった。(石井一夫)

■ポジティブな内容で適用できる範囲も広いと感じた。(匿名希望)

教育コーナー「ぺた語義：情報科における新課程の実施状況と授業内容」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■高等学校の情報教育にかかわる解説が、教育関係者と現場の両方からあるという構成はよかったと思う。情報教育の軽視がもたらす弊害は少なくないと考えられるが、現在の教育現場の状況（学習指導要領、教員の意識など）を抜本的に変えない限り、問題がさらに大きくなるのではないかと思った。

(匿名希望)

シニアコラム「IT好き放題：挑戦と感動」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■話に出てくる事柄が昔のことで、あまりよく知らないため、筆者の気持ちがこちらに伝わらなかった。

(匿名希望)

その他の記事に関しては、以下のようなご感想をお寄せいただきました。

■身近で重要な内容の割に先月・先々月と比べて今ひとつだった印象（理由はうまく説明できない。技術的興味の度合いだろうか?）。(匿名希望)

■企業との関係が少なからずあると思われるので、著者だけでなく関係者のCOI（conflict of interest）を記載すべき。(匿名希望)

■デジタルプラクティスの方も目を通したが、どちらの記事からも、もしデータ流通が可能となっても、その元になるデータ作成基準がバラバラで、データを使いこなすには大きな困難が伴いそうな事例が多いように感じた。データ作成の国際標準化などやらないと地味な作業はまだ多いと思った。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■ビッグデータに注目が集まるにつれて、統計学や線形代数学など数学的知識の要望に対する注目が高いように思う。そういうテーマを期待する。
(石井一夫)

い商標（色、音など）。
(匿名希望)

■HTML5への対応が進んでいる最近のブラウザには、さまざまな先進的なソフトウェア技術が実装されていると思われます。そういった内部で使われている技術（使われつつある技術）についての特集を読みたいです。
(匿名希望)

■今後取り上げてほしいテーマ：知的財産権、新し

【本欄担当 岸本頼紀、目黒豊美／会員サービス分野】

これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>>にも掲載しています。Web版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらでもご参照ください。

会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

ご意見をお寄せください！

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>>で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL: <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
情報処理学会 会誌編集部門
E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>



IPJS カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「地域貢献・復興」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-N.html	10月21日(月)		
	論文誌「組込みシステム工学」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-L.html	11月5日(火)		
	会誌「情報処理」55巻表紙デザイン募集 http://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/design-boshu55.html	11月5日(火)		
	デジタルプラクティス「スマートシティ」特集論文募集 http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0503s.html	11月5日(火)		
	2013年度フェロー候補者推薦募集 http://www.ipsj.or.jp/topics/fellow_boshu2013.html	11月5日(火)		
	論文誌「新しいリスクに対応するコンピュータセキュリティ技術」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-M.html	11月29日(金)		
10月16日(水)～	組込みシステムシンポジウム (ESS2013)	6月14日(金)	10月1日(火)	国立オリンピック
10月18日(金)	http://www.sigemb.jp/ESS/2013/		早期割引締切	記念青少年センター
10月17日(木)～	第157回マルチメディア通信と分散処理研究発表会	9月13日(金)	定員になり次第	館山寺サゴー
10月18日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps157.html			ロイヤルホテル
10月19日(土)	平成25年度(第64回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai.ccsv.okayama-u.ac.jp/	8月2日(金)		岡山大学
10月21日(月)～	コンピュータセキュリティシンポジウム2013 (CSS 2013)	8月2日(金)	10月23日(水)	津島キャンパス
10月23日(水)	http://www.iwsec.org/css/2013/		当日可	かがわ国際会議場・
10月23日(水)	東海支部主催講演会 「スマートフォン向け音声対話3Dエージェントの開発」 http://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2013.html			サンポートホール高松 名古屋工業大学
10月24日(木)～	第182回ソフトウェア工学研究発表会	9月3日(火)	当日のみ	ITビジネスプラザ武蔵
10月25日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se182.html			
10月25日(金)	第98回音声言語情報処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp98.html	9月2日(月)	当日のみ	早稲田大学
10月26日(土)	高校教科「情報」シンポジウム2013秋 http://sigps.eplang.jp/		当日可	早稲田大学
11月5日(火)～	第155回ヒューマンコンピュータインタラクション・	9月21日(土)	当日のみ	西早稲田キャンパス
11月6日(水)	第40回ユビキタスコンピューティングシステム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci155ubi40.html			青山学院大学 (相模原キャンパス)
11月6日(水)～	第145回アルゴリズム研究発表会	9月10日(火)	当日のみ	花巻南温泉峡
11月7日(木)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al145.html			渡り温泉さつき
11月8日(金)～	第18回ゲームプログラミングワークショップ2013 (GPW-13)	7月22日(月)		箱根セミナーハウス
11月10日(日)	http://www.ipsj.or.jp/sig/gi/gpw/2013/			
11月11日(月)	第7回セキュリティ心理学とトラスト研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/spt7.html	9月30日(月)	当日のみ	SECOM本社セコムホ
11月11日(月)～	第96回プログラミング研究発表会	9月9日(月)	当日のみ	ール(東京、渋谷区)
11月12日(火)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro96.html			日本アイ・ビー・エム
11月12日(火)	第172回知能システム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics172.html	9月24日(火)	当日のみ	東京基礎研究所
11月14日(木)	連続セミナー 2013 第5回「産官学民融合で実現へ！ スマートシティをデザインする」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2013/index.html		定員になり次第	東京農工大学 小金井キャンパス
11月14日(木)～	第68回モバイルコンピューティングとユビキタス通信・	9月20日(金)	当日のみ	[東京]化学会館7Fホール
11月15日(金)	第55回高度交通システム・第5回デジタルコンテンツ クリエーション合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mbl68its55dcc5.html			[大阪]立命館大学
11月14日(木)～	第214回自然言語処理研究発表会	9月27日(金)	当日のみ	広島市立大学
11月15日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl214.html			小ホール
11月18日(月)	東海支部主催講演会「ろう者と手話：「もうひとつの言語」 の地位と役割」 http://www.ipsj-tokai.jp/			屋久島環境文化村
11月21日(木)	第62回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip62.html	9月20日(金)	当日のみ	センター
11月26日(火)	第158回データベースシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs158.html	9月30日(月)	当日のみ	岐阜大学
11月27日(水)～	第6回Webとデータベースに関するフォーラム (WebDB Forum 2013)			東京工芸大学
11月28日(木)	http://db-event.jp.org/Webdbf2013/			中野キャンパス
11月27日(水)～	第163回システムLSI設計技術研究発表会	9月17日(火)	当日のみ	京都大学
11月29日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm163.html			百周年時計台記念館
11月28日(木)～	グローバルウェアとネットワークサービスワークショップ2013	9月23日(月)		京都大学
11月29日(金)	http://www.ipsj.or.jp/sig/gw/gnws2013/			百周年時計台記念館
11月28日(木)～	第153回グラフィクスとCAD・	9月27日(金)	当日のみ	鹿児島県文化センター
11月29日(金)	第189回コンピュータビジョンとイメージメディア合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg153cvim189.html			石和温泉華やぎの章慶
11月29日(金)	第92回デジタルドキュメント研究発表会	9月30日(月)	当日のみ	山(山梨県笛吹市)
11月29日(金)	短期集中セミナー「Exciting Coding ! 2013 ～ITスペシャリストが語るクラウドシステム／アプリ開発の面白さ～」 http://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2013/Exciting_Coding/		11月25日(月)	九州大学西新プラザ

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
12月4日(水)	東海支部主催講演会「名古屋市科学館のプラネタリウム」 http://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2013.html			東桜会館 (愛知県名古屋市)
12月4日(水)～	第25回コンピュータシステム・シンポジウム(ComSys2013)			芝浦工業大学
12月5日(木)	http://www.ipsj.or.jp/sig/os/			豊洲キャンパス
12月4日(水)～	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2013)	8月23日(金)		ホテル櫻井 (群馬県吾妻郡)
12月6日(金)	http://www.dpsws.org/2013/			
12月5日(木)～	第83回オーディオビジュアル複合情報処理研究会	10月11日(金)	当日のみ	京都工芸繊維大学
12月6日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm83.html			
12月8日(日)	IPSJ International AI Programming Contest "Samurai Coding 2013" http://samuraicoding.info/			東京大学 本郷キャンパス
12月11日(水)～	第96回数値モデル化と問題解決・	10月16日(水)	当日のみ	東京工業大学
12月12日(木)	第36回バイオ情報学合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps96bio36.html			大岡山キャンパス
12月12日(木)～	インターネットと運用技術シンポジウム(IOTS2013)	9月13日(金)		広島大学 (東広島キャンパス)
12月13日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iots2013.html			
12月12日(木)～	人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2013」	8月28日(水)	当日可	京都大学 百周年時計台記念館
12月14日(土)	http://jinmoncom.jp/sympo2013/			
12月16日(月)	連続セミナー 2013 第6回「クラウドソーシングとソーシャルメディア」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2013/index.html		定員になり次第	[東京]化学会館7Fホール [大阪]大阪大学
12月16日(月)～	第199回計算機アーキテクチャ・	10月4日(金)	当日のみ	北海道大学学術 交流会館
12月17日(火)	第142回ハイパフォーマンスコンピューティング合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc199hpc142.html			
12月20日(金)～	第101回音楽情報科学研究発表会		当日のみ	九州大学
12月22日(日)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus101.html			
2014年				
	論文誌「ゲームプログラミング」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-K.html	2月21日(金)		
	東海支部学生研究発表会助成 http://www.ipsj-tokai.jp/jigyuu/happyou/index.html#syorui	2月28日(金)		
1月7日(火)～	2014年ハイパフォーマンスコンピューティングと			学術総合センター
1月8日(水)	計算科学シンポジウム(HPCS2014) http://hpcs.hpcc.jp/			一橋記念講堂
1月10日(金)～	第55回プログラミング・シンポジウム			ラフォーレ伊東
1月12日(日)	http://www.ipsj.or.jp/prosym/55/55CFP.html			
1月23日(木)～	第190回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会	11月1日(金)	当日のみ	大阪大学 豊中キャンパス
1月24日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim190.html			
3月11日(火)～	情報処理学会 第76回全国大会		11月25日(月)	東京電機大学
3月13日(木)	http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/76/		12:00迄	東京千住キャンパス
9月3日(水)～	FIT2014 第13回情報科学技術フォーラム			筑波大学
9月5日(金)	http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2014/index.html			筑波キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 9月18日 論文誌「ゲームプログラミング」特集 論文募集
- 9月17日 2013年度情報処理学会フェロー候補者推薦募集
- 9月15日 人材募集情報 (Vol.54 No.10)
- 9月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.54 No.10)
- 9月03日 2013年度「優秀教育賞」および「優秀教材賞」推薦のお願い
- 8月31日 研究会推薦博士論文速報公開しました

CONTENTS

Preface

Citizen-driven Community

Koji TSUKADA (Future Univ. Hakodate / JST PRESTO)

Special Features

Technologies for the Provision of Privacy Preserving Services

1104 0. Foreword

Nobukazu YOSHIOKA (National Institute of Informatics), Jun SAKUMA (Univ. of Tsukuba) and Takao TAKENOUCI (NEC Corp.)

1106 1. Global Developments of Discussing Privacy and Personal Data Protection and Japan

Masao HORIBE

1115 2. Introduction to Privacy Requirements Engineering and the Future - Service Requirements Meet User Privacy -

Nobukazu YOSHIOKA (National Institute of Informatics)

1121 3. Technology for Privacy Rules : From Control and Verification to Support of Explanation and Understanding

Fuyuki ISHIKAWA (National Institute of Informatics)

1125 4. k-anonymization : Concept and Implementation

Takao TAKENOUCI (NEC Corp.)

1130 5. Secure Computation Technologies : Toward the Practical Use of Secure and Efficient Computation for Sensitive Data

Koji CHIDA (NTT Secure Platform Labs.)

1135 6. Privacy Preservation Models for Database Queries

Hiromi ARAI (RIKEN) and Jun SAKUMA (Univ. of Tsukuba)

1141 7. Utilization of Service and Use of Data - Toward the Construction of Trust Framework Between Consumer and Service Provider -

Tetsuya SAKASHITA (JIPDEC (Foundation for Promotion of Digital Economy and Community))

1147 8. Online Anonymity

Akiko ORITA (Kanto Gakuin Univ.)

Articles

1152 Recent Topics on Self-avoiding Path Enumeration - The YouTube Video and World Records -

Shin-ichi MINATO (Hokkaido Univ. / JST ERATO)

Senior Column : Messages on Favorite IT

1162 To Rebirth in Paradise

Makoto ENDO (Hitachi Kokusai Electric Inc. / Nonprofit Organization, Industrial Technology Exploitation Center)

Series : Recent Trends of ICT Application to Railway Operation and Signaling Systems

1163 Foreword

Norio TOMII (Chiba Institute of Technology)

1164 Train Rescheduling in Railways - State of the Arts and the Future -

Norio TOMII (Chiba Institute of Technology) and Keisuke SATO (Railway Technical Research Institute)

"Peta-gogy" for Future

1171 What Do You Want for Educational Standards?

Tomohiro NISHIDA (Osaka Gakuin Univ.)

1172 Open Educational Practice in Higher Education

Masumi HORI (NPO CCC-TIES / Tezukayama Univ.)

1176 The Aim of the Class "Introduction to Systems Thinking" : Thought of Winning the Special Recognition Award of ISECON 2012

Kiminobu KODAMA (Information Systems Institute, Ltd.)

1160 Biblio Talk

協力協定学会との正会員会費相互割引について

各学協会との協定により、正会員会費が割引になります。ぜひ、ご活用ください。
 本会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/member/kyoryoku.html>) にも掲載しております。

●協力協定学会名・相互割引率（正会員会費が割引対象）

IEEE	(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)	10%
IEEE-CS	(IEEE Computer Society)	10%
ACM	(Association for Computing Machinery)	20%
CSI	(Computer Society of India)	20%

※協力協定学会の会員費割引については、海外関連団体 (<http://www.ipsj.or.jp/annai/kanrenlink/kaigaikanren.html>) をご参照いただき、直接お問い合わせください。

●本会への申請方法

会費割引を希望する正会員は、次のフォームから申請してください。8月以降の申請は次年度会費を割引します。

正会員会費割引申請フォーム (<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-seikaiin-kaihiwaribiki.html>)

初めて申請する方は上記協力協定各学会正会員の会員証コピーをFax等で送ってください。割引適用は1学会分といたします。

※これから入会を希望する方も同様に申請できます。入会申込書（正会員）(https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai_sei.html) をご確認ください。

■照会先：会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375



論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.54 No.10 (Oct. 2013)

【一般論文】

- Two Compact Codes for Rectangular Drawings with Degree Four Vertices* Masashi Saito 他
- A Sensor Data Collection Method for Multi-Granularity Contour Lines Map Creations on an Overlay Network* Jun Shinomiya 他
- IPv4/IPv6 混在環境で移動透過性を実現する NTMobile の実装と評価* 上酔尾一真 他
- 小型電子機器による情報の長さを考慮したポイズニング手法 石井順也 他

- 例示ベース弾性変形の実時間計算手法* 小山裕己 他
- パルス射出を用いた測定法による嗅覚能力の数値化 深澤 彩 他
- ノート PC バッテリーを活用したピーク電力削減のための充放電統合制御システム* 篠原昌子 他

* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note



論文誌トランザクション掲載論文リスト (Oct. 2013)

【Transactions on Computer Vision and Applications Vol.5】

- Gait Verification System for Criminal Investigation Haruyuki Iwama 他
- 3D Road Boundary Detection Using Conformal Geometric Algebra Hiroyuki Ishida 他

【論文誌 コンピューティングシステム Vol.6 No.4】

- 多数の小容量 FPGA を用いたスケーラブルなステンシル計算機 小林諒平 他
- Tightly Coupled Accelerators アーキテクチャに基づく GPU クラスタの構築と性能予備評価 塙 敏博 他
- フラグメント分子軌道法における Fock 行列計算の GPGPU 化 梅田宏明 他
- ディスクエリアネットワークを用いたオブジェクトストレージの高速なデータ復旧手法 小西洋太郎 他

- Non-Volatile メインメモリを用いたチェックポイント・リスタートシステム 追川修一 他
- Read-after-Read アクセスの制御によるハードウェアトランザクショナルメモリの高速化 橋本高志良 他
- 電力を考慮したアプリケーション構築のための計算機システムの提案 横山大作 他
- Torta: Extending Applications' Capability to Select Heterogeneous Computing Resources Adaptive to the PC Usage Tetsuro HORIKAWA 他
- ソフトウェア進化のための自動性能追跡システム 平澤将一 他
- FLAT: MPI を埋め込み可能な GPU プログラミングフレームワーク 島 圭吾 他



読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 100 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

人材募集 (有料会告)



申込方法: 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書に記載する「宛名」, Web 掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿〔募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先〕を添えて下記の申込先へ, E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

申込期限: 毎月 15 日を締切日とし翌月号 (15 日発行) に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関, 国公立研究機関 21,000 円 (税込)

賛助会員 (企業) 31,500 円 (〃)

賛助会員以外の企業 52,500 円 (〃)

*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

申 込 先: 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■大阪府立大学現代システム科学域

募集人員 助教 1 名 (テニユア・トラック助教, 任期 5 年)
専門分野 教育情報学分野 (協調学習の知的ヒューマンインタフェース, 議論ナビゲーション技術)
担当科目 知識情報システム学演習 I, II, 知識情報システム学実習 I, II 等
応募資格 博士の学位を有し, 2014 年 4 月 1 日時点で学位取得後 10 年以内の方, その他 (詳細を参照)
着任時期 2014 年 4 月 1 日 (予定)
提出書類 (1) 履歴書 (様式ダウンロードのこと), (2) 研究業績等 (様式ダウンロードのこと), (3) 主要論文別刷 (5 編以内, コピー可), (4) 提出した論文の概要 (各論文について 200~400 字程度で作成してください (様式不問)), (5) これまでの研究概要 (A4 用紙 1 枚以内で作成してください), (6) 今後の教育と研究に関する抱負 (教育と研究に関し, それぞれ A4 用紙 1 枚以内で作成してください), (7) 自己アピール (A4 用紙 1 枚程度, 様式不問), (8) 推薦書 2 通, もしくは問合せのできる方 2 名の氏名と連絡先
応募締切 2013 年 10 月 31 日 (必着)
送 付 先 〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1 公立大学法人大阪府立大学総務部総務人事課
「現代システム科学域 テニユア・トラック助教 応募書類在中」と朱書き書留
照 会 先 [募集全般] 総務部総務人事課 Tel(072)254-9105 (ダイヤルイン)
[専門分野関係] 現代システム科学域知識情報システム学類 教授 瀬田和久 E-mail: seta@mi.s.osakafu-u.ac.jp
そ の 他 詳細については, 必ず Web ページ (<http://www.osakafu-u.ac.jp/staff/index.html>) をご覧ください

■ (独)情報通信研究機構

募集人員 パーマネント研究職員 若干名
募集テーマ (1) 新世代ネットワークおよび光ネットワークシステムに関する研究, (2) 宇宙通信システム技術に関する研究, (3) ネットワークセキュリティ技術に関する研究, (4) ユニバーサルコミュニケーション実現のための大規模・融合的情報処理技術の研究, (5) ICTを支えるサブシステム・デバイス・材料・精密計測/評価技術に関する研究, (6) 電磁波を用いた精密計測技術に関する研究開発, (7) エマージングフィールド
応募資格 応募資格の詳細は, 機構 Web ページをご覧ください
着任時期 2014 年 4 月 1 日 (原則, 応相談)
提出書類 (1) 訪問票 (当機構指定様式*), (2) 研究経歴書 (要約を含む), (3) 論文リスト (誌上発表および口頭発表別), (4) 主要研究業績 (主な著書あるいは論文等 3 編程度, 抜き刷り・コピー可), (5) 研究計画書 ※訪問票の様式は機構 Web ページからダウンロードしてください, そのほかは様式自由です
応募締切 2013 年 10 月 31 日 (必着)
送付先/照会先 〒184-8795 東京都小金井市貫井北町 4-2-1 (独)情報通信研究機構総務部人事室 人事グループ 採用担当
「平成 26 年 4 月 1 日採用パーマネント研究職員公募応募書類」と必ず朱書き郵送
E-mail: jinjig@ml.nict.go.jp Tel(042)327-7304 Fax(042)327-7590
そ の 他 本公募に関する詳細は, 必ず機構 Web ページ (<http://www.nict.go.jp/employment/index-top.html>) をご確認ください

■岡山理科大学工学部情報工学科

募集人員 助教または講師 1名
 専門分野 情報ネットワーク分野
 担当予定科目 情報ネットワーク基礎論、コンピュータネットワーク、コンピュータネットワーク実習、プログラミングⅠ・Ⅱ、卒業研究
 応募資格 博士の学位を有し、教育・研究に対して十分な能力と熱意のある方（着任時学位取得見込み可）
 着任時期 2014年4月1日
 提出書類 (1)履歴書、(2)主要論文別刷（10編以内）、および実務経験を有する方はその具体的内容を説明する資料等（コピー可）、(3)教員資格申請書（下記Webページよりダウンロードした様式1～7に記入したもの）、(4)業績、教育などについて問合せできる方2名の氏名と連絡先（うち1名の方の推薦書があることが望ましい）
 応募締切 2013年11月15日（必着）
 送付先／照会先 〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1 岡山理科大学工学部情報工学科 学科長 小畑正貴
 E-mail: kohata@ice.ous.ac.jp Tel(086)256-9544 「教員応募」と朱書きし直接手渡しあるいは簡易書留
 その他 詳細および様式のダウンロードはWebページ (<http://www.ous.ac.jp/boshuu/index.html>)を参照ください

■島根大学大学院総合理工学研究科

募集人員 教授または准教授 1名
 所属 情報システム学領域
 専門分野 情報科学／情報工学。特にデータベース、分散データ管理、ネットワーク、ソフトウェア工学の各分野を優先します
 担当科目 上記専門分野に関連した科目を、本人と相談の上決定します
 応募資格 博士の学位を有し、大学院総合理工学研究科および総合理工学部における教育・研究に十分な指導能力を有していること。国籍、性別、宗教は問いません
 着任時期 2014年4月1日
 提出書類 (1)履歴書（E-mailアドレスを明記）、(2)研究業績（受賞歴、競争的研究資金の獲得歴、特許、論文発表以外の学会活動、社会活動、業務経歴等の特記事項を含めてください）、(3)主要論文または報告書別刷（5編以内、コピー可）、(4)上記(3)の400字程度の日本語の要約、(5)今後の教育・研究に対する抱負（A4用紙3枚程度）、(6)現行および将来のカリキュラムにおいて開講・担当したい学部の科目と概要（各科目A4用紙1枚程度）（現行シラバス：<http://gakumuWeb1.shimane-u.ac.jp/syllabus/>）、(7)参考意見をいただける方複数名の氏名と連絡先 ※提出書類は各1部とし、希望する職名を明記してください
 応募締切 2014年11月15日（必着）
 送付先 〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 島根大学大学院総合理工学研究科長 服部泰直
 郵送の場合には「情報システム学領域教員（教授または准教授）応募書類在中」と朱書きし必ず（簡易）書留
 ＊応募書類は原則として返却しません
 照会先 総合理工学研究科情報システム学領域 田中章司郎 E-mail: tanaka@cis.shimane-u.ac.jp Tel(0852)32-6518
 その他 書類選考および必要に応じ本学において面接等を行います。書類選考通過者に対して面接の実施日時等をお知らせします。その際の旅費・宿泊費は応募者の負担となります。また、島根大学では男女共同参画社会の実現を目指しています。「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）および人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。選考結果は応募者本人に通知します。結果の通知は2014年1月頃になります

■島根大学大学院総合理工学研究科

募集人員 助教 1名
 所属 情報システム学領域
 専門分野 情報工学／情報科学
 担当科目 計算機システム実験、コンピュータサイエンス基礎、コンピュータサイエンス研究実習（学部）など。そのほかに、教育用計算機システム・領域内LANの管理業務があります
 応募資格 博士の学位（取得見込みを含む）を有し、大学院総合理工学研究科および総合理工学部における教育・研究に十分な指導能力を有していること。国籍、性別、宗教は問いません
 着任時期 2014年4月1日
 提出書類 (1)履歴書（E-mailアドレスを明記）、(2)研究業績（受賞歴、競争的研究資金の獲得歴、特許、論文発表以外の学会活動、社会活動、業務経歴等の特記事項を含めてください）、(3)主要論文または報告書別刷（3編以内、コピー可）、(4)上記(3)の400字程度の日本語の要約、(5)今後の教育・研究に対する抱負、(6)学部科目「計算機システム実験」に関するシラバス案（現行シラバス：<http://gakumuWeb1.shimane-u.ac.jp/syllabus/>）、(7)参考意見をいただける方複数名の氏名と連絡先 ※提出書類は各1部提出してください
 応募締切 2013年11月15日（必着）
 送付先 〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 島根大学大学院総合理工学研究科長 服部泰直
 郵送の場合には「情報システム学領域教員（助教）応募書類在中」と朱書きし必ず（簡易）書留 ＊応募書類は原則として返却しません
 照会先 総合理工学研究科情報システム学領域 田中章司郎 E-mail: tanaka@cis.shimane-u.ac.jp Tel(0852)32-6518
 その他 書類選考および必要に応じ本学において面接等を行います。書類選考通過者に対して面接の実施日時等をお知らせします。その際の旅費・宿泊費は応募者の負担となります。また、島根大学では男女共同参画社会の実現を目指しています。「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）および人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。選考結果は応募者本人に通知します。結果の通知は2014年1月頃になります

■北陸先端科学技術大学院大学情報社会基盤研究センター

募集人員 助教 1名(任期付き)
専門分野および関連する主な職務 情報社会基盤研究センター情報環境研究開発部門に所属し、大規模情報環境システム構築・運用におけるクラウドサービス、サイバーセキュリティ等に関する研究開発、ならびに本学情報環境の中でのクラウドサービスおよびサイバーセキュリティにかかわる情報システム構築・管理。本学情報科学研究科と連携し、教育研究の一部を担当することもあります
応募資格 採用時に博士の学位を有し、本学の理念と目標に従って、熱意を持って大規模情報環境システム構築・運用に関する研究開発を推進するとともに、システム構築・運用に関連する実務に積極的に取り組んでいただける方。十分な日本語能力を有する方
着任時期 2014年4月1日
提出書類 (1)履歴書および学位証明書の写し、(2)主な教育研究業績書、(3)研究活動およびセンター業務にかかわる今後の計画・抱負等、(4)研究業績リスト、(5)応募者本人の連絡先(郵便宛先とE-mailアドレス)、(6)推薦書2通、または意見を伺える方2名の氏名・所属と連絡先(E-mailアドレス) ※Webページ(http://www.jaist.ac.jp/jimu/syomu/koubo/pdf/isc_H250828.pdf)の作成上の注意事項に従ってご作成ください
応募締切 2013年11月18日(当日消印可)
送付先/照会先 〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 北陸先端科学技術大学院大学情報社会基盤研究センター長 金子峰雄
E-mail: mkaneko@jaist.ac.jp Tel(0761)51-1276 「教員応募書類在中 情報社会基盤研究センター・助教」と朱書き簡易書留
※E-mailにより提出された書類は受け付けません

■北海道情報大学情報メディア学部情報メディア学科

募集人員 教授または准教授もしくは講師 1名
専門分野 コンピュータネットワーク関連技術分野
担当科目 インターネットとセキュリティ、ゼミナールⅠ、Ⅱ、卒業研究ほか、IT系基礎科目
応募資格 (1)修士の学位、またはそれと同等の優れた学識を有している方、(2)ネットワークに関する実務経験、あるいは研究業績、もしくは教育経験があり、本学学生を熱心に指導していただける方、(3)学部、学科の運営・管理に積極的に協力していただける方
着任時期 2014年4月1日
応募締切 2013年11月20日(必着)
照会先 情報メディア学科長 藤井敏史 E-mail: toshi@do-johodai.ac.jp
その他 提出書類など詳細はWebページ(<http://www.do-johodai.ac.jp>)を参照ください

■福岡工業大学情報工学部情報システム工学科

募集人員 教授、准教授または助教 いずれか1名
専門分野 情報工学分野(機械システム工学、組込みシステム、生体システム工学等)
学 科 目 システム工学、情報基礎工学
主な担当科目 ロボット制御の関連科目、センサ情報処理、生体システム論、電気電子関連の基礎科目、情報システム基礎実験、システム情報工学実験 等、専門分野に応じて担当
応募資格 専門分野の研究業績があり、以下の各項に該当する方
1) 博士の学位を有する方または着任時までに取得可能な方、2) 大学院の教育、研究指導の可能な方、助教はこれが可能な方が望ましい、3) 実験や研究で実践的な学生指導ができる方が望ましい、4) 教育歴のあることが望ましい
着任時期 2014年4月1日
提出書類 ①履歴書(学歴、職歴、学会および社会における活動等)、②研究業績リスト(査読付き論文とその他の論文を区別すること、また、外部資金の獲得実績や特許などもあれば記載すること)、③主要論文別刷(5編程度)、④これまでの研究概要と今後の研究計画、⑤教育歴(これまでの担当科目や役職、教育改善の取り組み、オープンキャンパスなどでの展示、出前講義などについてもあれば記載すること)、⑥教育に対する抱負(本学科はJABEEを推進しています)(1000字程度)、⑦応募者について問合せのできる方2名の氏名、所属、連絡先 ※紙での提出のほか、電子ファイル等のデジタルデータでも提出してください。ただし、③は除く
応募締切 2013年12月24日(必着)
送付先 〒811-0295 福岡県福岡市東区和白東3-30-1 福岡工業大学 教務課長 本行義洋 Tel(092)606-0647 Fax(092)606-7310
「情報システム工学科教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 ※原則として応募書類は返却いたしませんのでご了承ください
照会先 情報システム工学科 教授 吉田耕一 E-mail: k-yoshida@fit.ac.jp Tel(092)606-4991(ダイヤルイン) Fax(092)606-0754(学科事務室)
その他 本学は65歳定年です。また、助教も独立した研究室を持ち、研究費も配分されます

■ (株)とめ研究所

募集人員 ソフトウェアリサーチャー（研究職） 数名
業務内容 新しいアルゴリズムなどの先端ソフトウェアの研究開発：画像処理やデータマイニング，数値解析，信号処理，音響解析，自然言語処理等の新アルゴリズム研究開発
応募資格 博士後期課程を修了または中退見込みおよび博士課程既卒（ポスドク）で2014年4月またはそれ以前に入社可能な方（博士号の取得の有無は問いません）．C言語，C++のいずれかによる1年程度のプログラミング経験（プログラミングが専門の必要はありません．物理系，数学系，情報系などの出身者が活躍中です）
着任時期 2014年4月1日またはそれ以前
応募締切 2014年3月15日
照会先 総務企画部 吉田 靖 E-mail: yoshida@tome.jp Tel(075)315-0074
その他 応募方法：当社Webページより受付
募集内容の詳細は当社Webページ (http://www.tome.jp/recruit/new_grad_d.html)を参照ください

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集、参加案内等）の本誌掲載については、下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議、シンポジウム、ワークショップ、講演会、講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ、1/2 ページまたは 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			(協賛)	
			広告として取り扱う	
人材募集	国公立教育機関、国公立研究機関、 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関、国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
＊ 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法

任意の用紙に、件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先、Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し、掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
(1 ページ) 天地 260mm × 左右 175mm
(1/2 ページ) 天地 130mm × 左右 175mm
(1/4 ページ) 天地 65mm × 左右 175mm
* A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。
- 人 材 募 集： 次の項目を明記し、E-mail または Fax、郵送にてお送りください。
[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]
* なお、都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

■申込期限

毎月 15 日を締切日とし、翌月号（15 日発行）に掲載します。

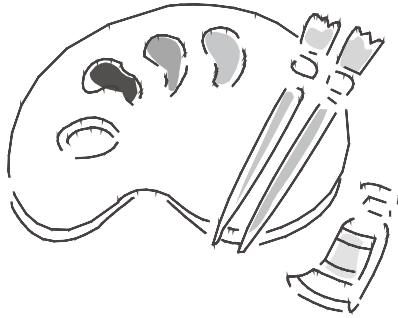
■掲載料金

掲載号発行日に料金を請求いたしますので、3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

会誌「情報処理」55 巻表紙デザイン募集 !!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙、背表紙は含まず）。

・A4 判（天地 297mm× 左右 210mm）4 色フルカラー。

・描画手法は問いません。

・「情報処理」の題字、巻号、法定文字、記事タイトル等必要項目は現会誌をご覧ください。

・簡単なデザインコンセプトを添えてください。

・応募資格は問いません。

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

・採用作品の掲載にあたって、学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。

・採用作品の著作権（著作権法第 27 条、第 28 条の権利を含む）は情報処理学会に帰属します。

・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について、第三者との間に紛争が生じた場合は、作者がその責を負う）。

・応募される場合は、上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 2013 年 11 月 5 日（火）（必着）

結果通知 2013 年 11 月下旬

賞 金 採用者 1 名に 5 万円

送付先／照会先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375

IPSJ メールニュースへ広告を出しませんか？

広告を IPSJ メールニュースで配信しています。本会会員が主な読者なので、ターゲットを絞った広告に最適です。

- 配 信 数：約 25,000 通（原則毎週月曜日配信）
- 読 者 層：本会会員および非会員
- 形 式：テキストのみ。等幅半角 70 字 × 5 行。URL を入れてください。
- 掲載位置：ヘッダ（目次の上）
フッタ（本文の最下行）
- 掲 載 料：ヘッダ：1 回 52,500 円（税込）※3 社限定
フッタ：1 回 21,000 円（税込）
※それぞれ行数超過については別途相談
- 申 込 先：[広告代理店]
アドコム・メディア（株）E-mail: sales@adcom-media.co.jp
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 Tel(03)3367-0571 Fax(03)3368-1519
または、情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8371
- 申込締切：毎週水曜日締切、翌週月曜日配信となります。
- 見 本：

— [広告] —
■■■■ ○○セミナー ■■■■
開催日時：1 月 10 日（火）・11 日（水）・12 日（木）13：00～17：00
会場：○○コンベンションセンター
会費：情報処理学会会員の方には割引があります。
詳細はこちらをご覧ください：<http://www.....com/>
— [広告] —



CAMPAIGN OF JIP FOR FREE PUBLICATION CHARGE

Journal of Information Processing

The Editorial Committee of the Journal of Information Processing (JIP) is very pleased to announce two years extension of the campaign of free publication. The publication fee is not charged for the accepted papers submitted by July 31 2015 regardless of authors' membership. It would be grateful if you could take this opportunity and submit your papers to the flagship international journal, JIP.

JIP (Journal of Information Processing) に採択された英文論文の掲載料を無料にするキャンペーンを行っています。

対象は 2015 年 7 月 31 日までに投稿された英文論文です。これは、非会員による投稿論文にも適用されます。

このキャンペーンを利用して、ぜひ多くの英文論文をご投稿ください。 http://www.ipsj.or.jp/english/jip/submit/prms_side.html

情報処理学会 論文誌ジャーナル、JIP (Journal of Information Processing) では、随時、一般論文・テクニカルノートの投稿受付をいたしております。
また、特集号の論文募集も数多くいたしておりますので、ぜひ学会 Web ページの最新情報をご覧ください。

<http://www.ipsj.or.jp/journal/index.html>, <http://www.ipsj.or.jp/english/jip/index.html>

Journal of Information Processing (JIP) は、インターネット上のオンライン媒体 J-STAGE にて季刊発行しています。

<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/ipsjip/>

Contact to Technical Activity Section, Information Processing Society of Japan (IPSJ) E-mail: editj@ipsj.or.jp

日本のコンピュータ史

The History of Japanese Computers

情報処理学会歴史特別委員会 編

A5判・388頁 定価7980円(本体7600円+税)

1980年から2000年の20年間の日本のコンピュータの歴史を情報処理学会歴史特別委員会で検証してまとめたものです。この時代は、パソコンとインターネットの時代へとITが大きく変貌と遂げた激変の時代であり、その最前線で関わった人たちによって執筆されています。

1960年以前の歴史をまとめた「日本のコンピュータの歴史」と1960年から1980年をまとめた「日本のコンピュータ発達史」をCD-ROMに収録して添付しています。

【編集委員会】

委員長：笈田 弘(前沖電気工業株式会社)

幹事：松永俊雄(東京工科大学名誉教授)

委員：旭 寛治(前株式会社日立製作所)／鶴飼直哉(前富士通株式会社)／浦城恒雄(東京工科大学名誉教授)／坂井修一(東京大学)／前島正裕(国立科学博物館)／山田昭彦(コンピュータシステム&メディア研究所)／和田英一(東京大学名誉教授)

【目次】

第1章 日本のコンピュータ史概論(1980年まで)

第2章 日本のコンピュータ史概論(1980年から2000年まで)

第3章 日本のコンピュータの発展 汎用大型コンピュータ(メインフレーム)／オフィスコンピュータ／パーソナルコンピュータ／スーパーコンピュータ／ワークステーション・サーバ／日本語ワードプロセッサ(ワードプロセッサ)／周辺機器／専用端末装置システム／ソフトウェア／文字コード／大学など研究機関での活動

第4章 ネットワーク社会への展開 ネットワーク環境の変遷／OSIの始まりと終焉／インターネット／モバイルコミュニケーション／電子商取引

第5章 情報技術分野の主要な研究開発プロジェクト 概要／第五世代コンピュータ／科学技術用高速計算システム／リアルワールド・コンピューティング／TRONプロジェクト／DIPS

第6章 その後の進展と今後の展望

年表・年譜



「日本のコンピュータ史」購入申込書

送付先 ■ 〒101-0062 千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F 一般社団法人 情報処理学会出版担当

Tel: (03)3518-8371 (部門直通) Fax: (03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp

会員価格 ■ (送料・税込み) **7,182 円**

*学会間の相互協力により、情報処理学会、電気学会、照明学会、電子情報通信学会、映像情報メディア学会の5学会の個人・法人会員の方は、会員価格で購入できます。

記入欄

◎所属学会

学会名: _____ 会員 No.: _____

◎購入申込冊数

購入申込冊数 _____ 冊 合計金額 _____ 円

◎お支払い方法 下記の該当お支払い方法にチェック☑し、見積・納品・請求書の希望枚数をご記入ください。

○お支払い方法: ☐ 銀行 ☐ 郵便振替 ☐ 現金持参

○見積・納品・請求書(3枚綴り): _____ 通 希望 請求書宛先: _____

◎送付先(※は必須事項)

ご氏名*: (漢字) _____ (カナ) _____

送付区分*: ☐ 自宅 ☐ 勤務先

ご住所*: 〒 _____

会社/学校名: _____ 所属: _____

Tel*: _____ Fax: _____

E-mail*: _____

●通信欄 (要望事項等あればご記入ください)



新刊!!

ITText
数理解最適化久野誉人・繁野麻衣子・後藤順哉 共著
A5判/272頁/本体3,300円(税別)ITText
メディア学概論山口治男 著
A5判/172頁/本体2,400円(税別)ITText 一般教育シリーズ
情報とコンピュータ河村一樹・和田 勉・山下和之・立田ルミ・
岡田 正・佐々木整・山口和紀 共著
A5判/176頁/本体2,200円(税別)ITText 一般教育シリーズ
情報と社会駒谷昇一 編著
A5判/220頁/本体2,500円(税別)ITText 一般教育シリーズ
情報システム基礎神沼靖子 編著
A5判/228頁/本体2,500円(税別)ITText 一般教育シリーズ
情報とコンピューティング河村一樹 編著
A5判/218頁/本体2,500円(税別)

ITText コンパイラとバーチャルマシン

今城哲二・布広永示・岩澤京子・千葉雄司 共著
A5判/212頁/本体2,800円(税別)

ITText コンピュータグラフィックス

魏 大名・Carl Vilbrandt・Roman Durikovic・先田和弘・
向井信彦 共著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

ITText コンピュータネットワーク

松下 温・重野 寛・屋代智之 共著
A5判/216頁/本体2,500円(税別)

ITText 音声認識システム

鹿野清宏・伊藤克亘・河原達也・武田一哉・山本幹雄 編著
A5判/216頁/CD-ROM付/本体3,500円(税別)

ITText エージェント工学

西田豊明・木下哲男・北村泰彦・間瀬健二 共著
A5判/226頁/本体2,800円(税別)

ITText ヒューマンコンピュータインタラクション

岡田謙一・西田正吾・葛岡英明・塩澤秀和・仲谷美江 共著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

ITText オペレーティングシステム

野口健一郎 著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

ITText データベース

速水治夫・宮崎収兄・山崎晴明 共著
A5判/196頁/本体2,500円(税別)

ITText ソフトウェア工学演習

伊藤 潔・廣田豊彦・富士 隆・熊谷 敏・川端 亮 共著
A5判/228頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報リテラシー

海野 敏・田村恭久 共著
A5判/248頁/本体2,800円(税別)

ITText 人工知能

本位田真一 監修 松本一教・宮原哲浩・永井保夫 共著
A5判/200頁/本体2,500円(税別)

ITText コンピュータアーキテクチャ

内田啓一郎・小柳 滋 共著
A5判/236頁/本体2,800円(税別)

ITText データマイニングの基礎

元田 浩・津本周作・山口高平・沼尾正行 共著
A5判/292頁/本体3,200円(税別)

ITText 自然言語処理

天野真家・石崎 俊・宇津呂武仁・成田真澄・福本淳一 共著
A5判/192頁/本体2,500円(税別)

ITText 応用Web技術

市村 哲・宇田隆哉・伊藤雅仁 共著
A5判/210頁/本体2,500円(税別)

ITText 認知インタフェース

加藤 隆 著
A5判/248頁/本体2,800円(税別)

ITText プログラム仕様記述論

荒木啓二郎・張 漢明 共著
A5判/210頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報と職業

駒谷昇一・辰巳丈夫・楠元範明 共著
A5判/232頁/本体2,500円(税別)

ITText アルゴリズム論

浅野哲夫・和田幸一・増澤利光 共著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

ITText ソフトウェア開発

小泉寿男・辻 秀一・吉田幸二・中島 毅 共著
A5判/224頁/本体2,800円(税別)

ITText 基礎Web技術

松下 温 監修・市村 哲・宇田隆哉・伊藤雅仁 共著
A5判/200頁/本体2,500円(税別)

ITText 知識マネジメント

大澤幸生 編著
A5判/232頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報セキュリティ

宮地充子・菊池浩明 編著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

ITText 分散処理

谷口秀夫 編著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

ITText Linux演習

前野謙二・落合 昭・生野莊一郎・塩澤秀和・高島俊徳 共著
A5判/224頁/本体2,500円(税別)

ITText インターネットプロトコル

阪田史郎 編著
A5判/272頁/本体2,800円(税別)

ITText 組込みシステム

阪田史郎 著 高田広章 編著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

ITText システムLSI設計工学

藤田昌宏 編著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

ITText Java基本プログラミング

今城哲二 編 布広永示・マッキン ケネスジェームス・
大見嘉弘 共著
A5判/234頁/本体2,500円(税別)

ITText 人画像処理

越後富夫・岩井儀雄・森島繁生・鷲見和彦・井岡幹博・
八木康史 共著
A5判/258頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報理論

白木善尚 編 村松 純・岩田賢一・有村光晴・渋谷智治 共著
A5判/248頁/本体2,800円(税別)

ITText Java/UMLによるアプリケーション開発

布広永示・高橋英男 共著
A5判/208頁/本体2,600円(税別)

ITText Javaオブジェクト指向プログラミング

布広永示 編著
A5判/280頁/本体2,800円(税別)

ITText ユビキタスコンピューティング

松下 温・佐藤明雄・重野 寛・屋代智之 共著
A5判/222頁/本体2,800円(税別)

ITText HPCプログラミング

寒川 光・藤野清次・長嶋利夫・高橋大介 共著
A5判/246頁/本体2,800円(税別)

ITText 確率統計学

須子統太・鈴木 誠・浮田善文・小林 学・後藤正幸 共著
A5判/264頁/本体2,800円(税別)

ITText 離散数学

松原良太・大島彰昇・藤田慎也・小関健太・
中上川友樹・佐久間雅・津田正男 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)ITText 一般教育シリーズ
情報ネットワーク岡田 正・駒谷昇一・西原清一・水野一徳 共著
A5判/160頁/本体2,300円(税別)ITText 一般教育シリーズ
情報とネットワーク社会駒谷昇一・山川 修・中西通雄・北上 始・
佐々木整・湯瀬裕昭 共著
A5判/192頁/本体2,200円(税別)

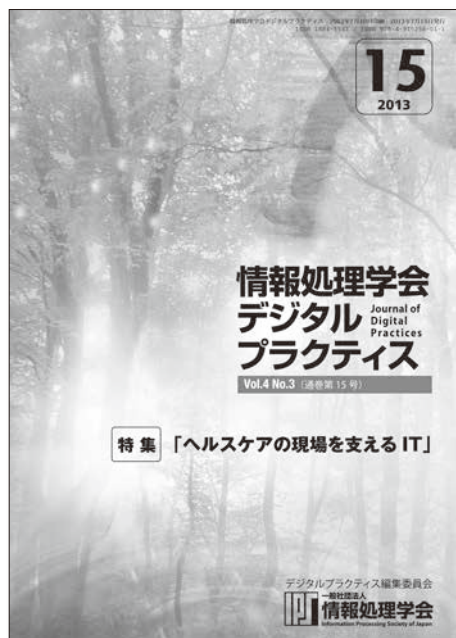
お申し込みは



オーム社

101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1
TEL 03 (3233) 0641 FAX 03 (3293) 6224<http://www.ohmsha.co.jp/>
本体価格(税別)は変更する場合があります。

論文なんて関係ないと思っている方も 「デジタルプラクティス」に論文を書いてみませんか？



「デジタルプラクティス」は、本学会が発行している JIP, 論文誌ジャーナル, トランザクションに次ぐ第 4 の論文誌です。現在、皆様からの論文募集中ですので、以下の案内をご覧になり奮ってご投稿ください。

▶ http://www.ipsj.or.jp/dp/submit/shippitsu_annai.html

JIP, 論文誌ジャーナル, トランザクションは従来の学術的な成果をターゲットにしていますが、**デジタルプラクティスは現場の知恵、創意工夫、教訓など実践的な知見をターゲット**にしています。現場にいる他の IT 技術者にとって役に立つ実践的な知見なら自分も持っていると思われた方は少なくないと思います。そんな方にこそデジタルプラクティスの論文を書いていただきたいと思っています。

論文の形にまとめることは、まず、世の中の多くの人々に皆様の知見が行き渡ること、使ってもらう機会が増えることを意味します。次に技術者としての長期的なキャリアを考えたとき、論文はこれまで自分がやってきた仕事や成果を永続的な形で残す最も有効な方法の 1 つになります。つまり、論文は時間と空間を越えて知見をスケールさせるツールなのです。

これからの時代、IT 技術者は組織に閉じこもるのではなく、一人一人が世の中から頼られるような存在にならなければならないと思います。それが IT 技術者がより充実して活躍できる世の中であり、デジタルプラクティスはそのような世の中の訪れを後押ししたいと思います。

実際にデジタルプラクティスへ投稿されるときは、どうぞもっとリラックスしてください。論文を書き馴れていない著者の方々のために、2 ページ以内の概要原稿を受け付けるようにしました。以下のような投稿準備フォームも用意しました。▶ <http://www.ipsj.or.jp/dp/submit/outline-guideline.html>

そして、各論文ごとに個別に編集担当者を割り当てて、共同推敲という著者と編集担当者が協調して論文を改訂するプロセスを取り入れました。▶ <http://www.ipsj.or.jp/dp/shinsa-tebiki.html>

詳しくはデジタルプラクティスの Web ページをご覧ください。▶ <http://www.ipsj.or.jp/dp/dp-index.html>

ご意見をお寄せください！

【11月10日頃までにお出しく下さい】

宛 先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html> Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp
 （E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください）
 ※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
<http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>

[コード]

- [1] ご氏名
- [2] ご所属 Tel. () -
- [3] E-mail:
- [4] 業種： (a) 企業（サービス業） (b) 企業（製造業） (c) 研究機関 (d) 教育機関（大学・高専など）
 (e) 学生 (f) その他 4- []
- [5] 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
 (f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（大学・大学院） (h) 教職員（小・中・高校・高専など）
 (i) 学生 (j) その他 5- []
- [6] 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6- []
- [7] 性別： (a) 男性 (b) 女性 7- []
- [8] あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ 8- []
- [9] あなたのご意見は「会員の広場」（会誌およびWeb）に掲載される場合があります。その場合：
 (a) 実名可（氏名のみ掲載） (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 9- []
- [10] 今月号（2013年11月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
 [a]…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]

巻頭コラム：市民参加型コミュニティ.....	10-1- []
特集：プライバシーを守ったITサービスの提供技術	
1. プライバシー・個人情報保護論議の世界的展開と日本	10-2- []
2. プライバシー要求工学の概要と展望	10-3- []
3. プライバシーのルールを扱う技術	10-4- []
4. k-匿名化技術と実用化に向けた取り組み	10-5- []
5. 安全な情報処理を目指す秘密計算技術の研究動向と実用化に向けた取り組み	10-6- []
6. データベース問合せにおけるプライバシー保護モデル	10-7- []
7. サービスのパーソナライズ化とデータ利用	10-8- []
8. オンラインサービスと匿名性	10-9- []
「おねえさんの問題」の最先端	10-10- []
ビブリオ・トーク：Paul Graham：ハッカーと画家—コンピュータ時代の創造者たち	10-11- []
IT好き放題：天国に行くには？	10-12- []
鉄道の運行システムにおける情報処理技術の動向：鉄道のダイヤ乱れ時への対応<その1>	10-13- []
べた語義：コラム：ほしいものはなんですか？	10-14- []
べた語義：高等教育機関におけるオープンエデュケーションの国際動向	10-15- []
べた語義：授業「システム思考入門」が目指すこと	10-16- []

[11] 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記 [10] の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- [11-1] 良かった記事 11-1- []
- [11-2] この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 11-2- []
- [11-3] 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 11-3- []
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
 e) その他（具体的に下記にご記入ください）

[12] 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記 [10] の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- [12-1] 良くなかった記事 12-1- []
- [12-2] この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
- [12-3] 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 12-3- []
- a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

〔13-1〕 プライバシーを守ったITサービスの提供技術：a) 専門家 b) 非専門家…………… 13-1- []

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

〔15〕 会誌に対するご意見やご感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。
(スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください)

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担 当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、論文誌（デジタルプラクティス）、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル／トランザクション／JIP）の編集・査読
調査研究／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、国際会議、IFIP 委員会
■ 事業部門			
事 業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム
■ 管理部門			
総 務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/	

今回の特集は吉岡先生からの発案により、佐久間先生と私を含めた3名がエディタをつとめ、技術以外も含めたさまざまな記事で構成された特集にしようということになりました。記事の執筆をお願いしたい方が多く、その選択は簡単ではありませんでしたが、プライバシー関係の法制度の第一人者である堀部先生や各分野の著名な研究者からご快諾いただいたことは、ありがたいことでした。

プライバシー保護技術の研究を推進する上では、単に技術だけでなく、法制度や文化などの社会的な側面の知識も必要になります。堀部先生の記事では、日本の現行の法制度はEUデータ保護指令の「十分性」基準を満たさない可

能性があり、制度の見直し検討が行われつつあるとされています。このことから、私たち技術者・研究者がグローバルに通用する技術を作っていくためには、国内だけでなく他国の動向も知る必要があると思います。国内外でプライバシーの議論が活発になっている時期でもありますので、この特集を通して、読者がプライバシー保護に関する研究に興味を持っていただければ幸いです。

最後に、余裕のないスケジュールのお願いに快くご対応くださった執筆者や学会編集部の皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

(竹之内隆夫／本特集ゲストエディタ)

次号（12月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」オープンデータ活用

Linked Open Data 活用環境／デジタルアーカイブとビジュアライゼーション—歴史資料とビッグデータを対象とした実装例—
／公共データ活用とデータサイエンティストのかかわり—オープンデータ利活用の発展に必要な要素—／地理空間情報における
オープンデータの動向／生命科学分野におけるデータ共有の取り組み／オープンデータにおける著作権とライセンス—法制度と
オープン性の軋轢—／海外における活用環境整備／国内における活用環境整備

解 説：郵便物の欧文手書き住所認識技術……………浜村倫行

教育コーナー：ぺた語義

連 載：鉄道の運行システムにおける情報処理技術の動向／ビブリオ・トーク

コラム：巻頭コラム／シニアコラム：IT好き放題



詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

ITに関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます。

会員募集中!!



申込／照会先 一般社団法人 情報処理学会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail: mem@ipsj.or.jp

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4 色	2 色	1 色
表 2	346,500 円 (税抜 330,000 円)	—	—
表 3	288,750 円 (税抜 275,000 円)	—	—
表 4	404,250 円 (税抜 385,000 円)	—	—
表 2 対向	315,000 円 (税抜 300,000 円)	—	—
表 3 対向	278,250 円 (税抜 265,000 円)	199,500 円 (税抜 190,000 円)	162,750 円 (税抜 155,000 円)
前付 1 頁	262,500 円 (税抜 250,000 円)	173,250 円 (税抜 165,000 円)	141,750 円 (税抜 135,000 円)
前付 1/2 頁	—	—	84,000 円 (税抜 80,000 円)
前付最終	—	—	155,400 円 (税抜 148,000 円)
目次前	—	—	155,400 円 (税抜 148,000 円)
差込 (A 判 70.5kg 未満 1 枚)	288,750 円 (税抜 275,000 円)		
差込 (A 判 70.5kg ~ 86.5kg 1 枚)	367,500 円 (税抜 350,000 円)		
同封 (A 判 1 枚)	367,500 円 (税抜 350,000 円)		

■「情報処理」

発 行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 20,000 部
 体 裁 A4 判
 発 行 日 毎当月 15 日
 申込締切 前月 10 日
 原稿締切 前月 20 日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1 頁 天地 260mm× 左右 180mm
 1/2 頁 天地 125mm× 左右 180mm
 雑誌寸法 天地 297mm× 左右 210mm

■問合せ・お申込み先

〒 169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27
 アドコム・メディア (株) (Tel/Fax/E-mail は下に記載)

* 原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 * 同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック ☐ を入れ、送付希望先をご記入の上、Fax にて（または E-mail にて必要事項を記入の上）アドコム・メディア (株) 宛にご請求ください。

■「情報処理」 54 巻 11 号 掲載広告（五十音順）

☐ インタフェース 表 2 ☐ 科学技術振興機構 前付最終上
☐ オーム社 表 2 対向 ☐ サイエンス社 目次前

☐ すべての会社を希望

■資料送付先

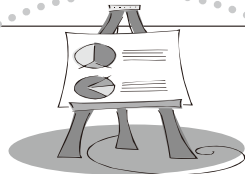
フリガナ お 名 前			
勤 務 先	所属部署		
所 在 地	(〒 -)		
TEL ()	-	FAX ()	-
ご専門の分野			



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア (株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (51口～)

HITACHI

Inspire the Next

(株) 日立製作所

●●● 賛助会員 (20 ～ 50口)

FUJITSU

富士通 (株)

NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI

Changes for the Better

三菱電機 (株)

TOSHIBA

(株) 東芝

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ～ 19口)

Google™

グーグル (株)

GREE

GREE (株)

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft®

日本マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3 ～ 9口)

NTT DATA

NTT データ (株)



NTT コムウェア (株)

OKI

沖電気工業 (株)

楽天

楽天 (株)

JISA

情報サービス産業協会

uejima

(株) うえじま企画

SANBI

三美印刷 (株)

SONY

ソニー (株)

Panasonic

ideas for life

パナソニック (株)

Plat'Home

ぶらっとホーム (株)